



壱岐のモンサンミッシェル 小島神社



壱岐のシンボル 猿岩



対馬 万松院



壱岐 掛木古墳



対馬 和多都美神社



壱岐 はらほげ地蔵



壱岐 原の辻復元公園



対馬 烏帽子岳展望台からの景観



対馬 椎根の石屋根倉庫

美しい海と歴史を感じる遺跡、古墳が数多く点在する壱岐と、
国境の島ならではの歴史と文化を持つ対馬を一度で訪ねる

古代の記憶が息づく壱岐と 国境の島・対馬を巡る旅 4日間

11月24日(月)～11月27日(木) ¥258,000

(2名1室利用の大人お一人の料金) お一人部屋利用追加料金¥20,000

1 羽田空港(11:30発) 福岡空港(13:30着) 博多港(15:30発) 壱岐・郷ノ浦港(16:40着)

航空機で福岡空港へ。着後、バスまたはタクシー分乗で博多港へ。
その後、ジェットフォイルで壱岐の郷ノ浦港へ。

■お泊りは大浴場完備で毎回お食事が好評のビューホテル壱岐に2泊です。

夕食(ホテルにて) 壱岐:ビューホテル壱岐(和室) 泊

壱岐滞在

壱岐最高峰の●岳の辻展望台、島内最大の全長を誇る石室が特徴の●鬼の窟古墳、約20の古墳が密集するエリアにある○掛木古墳、●猿岩、●黒崎砲台跡、日本神道発祥の地とされる●月讀神社、●おみやげ横丁、壱岐のモンサンミッシェルといわれる●小島神社、●はらほげ地蔵、●左京鼻を見学。

朝食 昼食 夕食(ホテルにて) 壱岐:ビューホテル壱岐(和室) 泊

3 壱岐・芦辺港(11:40 発) 対馬・厳原港(12:45 着)

壱岐島内の出土品を集める○一支国博物館、●原の辻一支国王都復元公園を見学。壱岐の芦辺港からジェットフォイルで対馬南部の厳原港へ。着後、対馬の中心厳原へ。昼食後、22年オープンした○対馬博物館、○万松院の見学。■お泊りは厳原の中心にある東横イン対馬厳原です。

朝食 昼食 夕食 対馬:東横イン対馬厳原(洋室) 泊

4 対馬空港(15:05発) 福岡空港(15:40着/夕刻発) 羽田空港(夜着)

対馬の伝統建造物●椎根の石屋根倉庫、浅茅(あそう)湾を一望できる●烏帽子岳展望台、海中に鳥居が立ち並び、竜宮伝説が残る●和多都美神社見学。

昼食後、対馬空港へ。航空機で福岡空港を経由し羽田空港へ。朝食 昼食

- 日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、太字は車窓観光。
- 写真は全てイメージです。●写真提供:(一社)長崎県観光連盟
- バスは離島のため小型バスになることもあります。
- 航空機は2025年5月現在の時間のため、出発時間など変更になる場合があります。

■壱岐:「一支国(いきこく)」の王都「原(はる)の辻」は、大陸との海上交易で栄えた国際交流都市の先駆けであり、交流の歴史を物語る朝鮮半島系土器や、ムンクの『叫び』のような人面石など多様な遺物が数多く出土しています。

■対馬:古代から地理的に近い朝鮮と交易をしてきた対馬にとって、豊臣秀吉の朝鮮出兵により断絶された国交の回復は急務でした。対馬藩の城下町・厳原では、激動の時代に苦闘した対馬藩と、日朝両国の平和を象徴する外交使節団・朝鮮通信使の足跡をたどる歴史散歩が楽しめます。



2泊するビューホテル壱岐と夕食の板盛

- 最少催行人員:8名 ■食事:朝3回、昼2回、夕3回
- 添乗員:羽田空港から羽田空港まで同行。
- 利用予定航空会社:全日空、日本航空、スカイマーク
- 利用予定バス会社:壱岐交通、対馬バス
- ホテル客室:ビューホテル壱岐は和室(2名1室が基本。1名1室も同じタイプの客室)になります。対馬厳原は洋室(1名1室はお一人様用でシングル部屋)。
- ※ジェットフォイルの運航状況により、日程の大幅な変更が生じる場合があります。その場合、延泊やそれらに伴う追加料金をご請求せざるをえない場合もあります。